

**製品名: PROX1 (11X14) ウサギモノクローナル抗体****カタログ番号: AMRe16536**

研究使用のみ

**概要**

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	ウサギ IgG（リン酸緩衝生理食塩水、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%新型保存料 N、50%グリセロール含有）。短期保存は+4°C、長期保存は-20°Cで保存してください。凍結融解サイクルは避けてください。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:500,ICC/IF 1:200-1:500
分子量	83kDa

**抗原情報**

遺伝子名	PROX1 Homeobox prospero like protein; Prospero homeobox protein 1; prospero-related
別名	homeobox gene 1; PROX1;
遺伝子 ID	5629.0
SwissProt ID	Q92786
免疫原	ヒト PROX1 の組み換えタンパク質

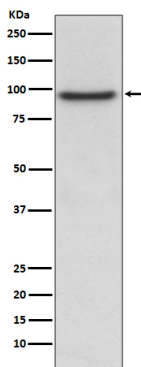
## 背景

胚発生で重要な役割を果たし、神経発生や心臓、水晶体、肝臓、膵臓、リンパ系の発達における重要な調節タンパク質として機能します。概日リズムの調節に関与しています。多くの臓器における細胞運命決定、遺伝子転写調節、前駆細胞調節などの発生プロセスに関与する転写因子です。胚発生で重要な役割を果たし、神経発生や心臓、水晶体、肝臓、膵臓、リンパ系の発達における重要な調節タンパク質として機能します。概日リズムの調節に関与しています。レチノイド関連オーファン受容体 RORG の転写、RORA および RORG の転写活性化因子活性、コアクロックコンポーネントである ARNTL/BMAL1、NPAS2、CRY1、代謝遺伝子である AVPR1A、ELOVL3 などの RORA/G 標的遺伝子の発現を抑制します。

## 研究分野

神経科学

## 画像データ



HepG2 細胞溶解物中の PROX1 発現のウェスタン ブロット分析。